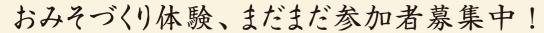
大雪のあと、やらなければならないことがたくさんあり ました。除雪にはじまり、鶏たちの救出、つぶれた鶏舎 やビニールハウスの解体、片付け…。そんな状況のなか、 たくさんの方がボランティアに駆けつけてくださいまし た。 グループ会社のホトト、らでいっしゅぼーや・Radix の会、NPO法人78会、大阪生活クラブ生協、パルシス テムの方々、農家仲間、友人方。 高いところに登っての 危険な仕事や除雪しながらの重労働もいとわず、皆さん 笑顔で作業してくださいました。 大勢で作業すると、不 思議と元気が湧いてきます! 来てくださった方々、本当に ありがとうございました!





2014年1月15日~4月30日

雪も解けて、春めいてきたこのごろ、突然、道を横切る動物たちに驚かされ る毎日です。一昨日は雄のキジとイノシシの集団、昨日は鹿の親子、うぐいす の声も聞こえはじめました。雪害にみまわれた今冬、大勢の方にお見舞いのお 言葉をいただきました。皆さんの励ましのおかげで、スタッフ一同、元気に働 いております! 皆さまがいらっしゃるのをお待ちしています。

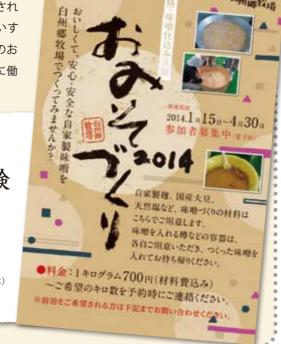
おいしくて、安心・安全な 自家製味噌仕込み体験

参加ご予約・詳細のお問い合わせはこちら

白州森と水の里センター

〒408-0313 山梨県北杜市白州町横手2129-1

TEL: 0551-35-4445 (営業時間/10:00~17:00水曜定休) 090-6791-4228



Letter From Hakusyu 「書を読み、自然に親しみ、勤労にいそしむ」

自州だより囂

2014年3月21日 二十四節気 春分 TEL: 0551-35-4520

FAX: 0551-35-0132

低気圧爆弾白州を襲う!!

白州郷牧場グループ代表 椎名 盛男

2波にわたる大雪に襲われ牧場の農業施設(鶏舎、ビ ニールハウス)は壊滅しました。 卵も野菜も出荷ゼロの 状態が続いています。あまりの惨事にお詫びの言葉もみ つかりません。

先週末から多くのボランティアの力を借りて鶏舎解体 の端緒につきました。

国や国家が滅びても人々の生活が続くように私達の生

活も続きます。元に戻るという復旧はありえません。こ の経験を土台に21世紀を生き抜ける鶏舎に取り組みま す。力強い復興はまた先になりますが、牧場は生きており、 ケンチャナヨとマイペンライの精神でいることを報告し、 とり急ぎの近況報告とさせていただきます。

